

アーツマネジメント研修派遣研修者修了報告会 & 特別講座トークセッション

沖縄の芸術を世界へ
世界の芸術を沖縄へ
文化芸術を通して、
人と人、地域をつなぐ

2017年 8月 29日(火) 13:30-16:30

会場：沖縄市民会館中ホール (沖縄市八重島1-1-1)

参加費無料

(申込締切
8月24日)

主催：沖縄県（アーツマネージャー育成事業） 事務局：公益社団法人日本芸能実演家団体協議会〔芸団協〕
協力：公益財団法人沖縄県文化振興会／一般社団法人沖縄県芸能関連協議会 後援：沖縄市

アーツマネジメント研修派遣 平成28年度研修者修了報告会 13:30-14:15

沖縄の文化のこれからのために、研修で学んだことから広がった現在の活動を語ります。

砂川政秀：琉球舞踊の立方として公演活動や制作を行い、沖縄県文化振興会にも1年間在籍。多様なジャンルの公演活動を行い、地域との連携も図っているKAAT神奈川芸術劇場にて5ヶ月半研修。

犬塚拓一郎：沖縄市でコミュニティダンスの音楽を制作した経験から、三陸国際芸術祭に携わる。継続して地域と関係をつくり、企画運営について学ぶため、三陸国際芸術祭事務局にて3ヶ月間研修。

特別講座トークセッション「地域コミュニティと芸術～場づくりを支える」 14:30-16:30

「音楽によるまちづくり」を推進する沖縄市では、市街地の活性化に向けて、地域とまち、行政のつなぎ役としてNPOコザまち社中が2008年から活動しています。全国では、地域コミュニティと芸術をつなげる取り組みは、どのように行われているのでしょうか？2人のゲストをお招きします。

JCDNの佐東さんは、「社会とダンスの接点をつくる」をコンセプトに様々なプロジェクトを展開する一方、三陸国際芸術祭のプロデューサーとして地域と芸能、ダンスを通じた国際交流にも取り組んでいます。アートアクセスあだち音まち千住の縁の吉田さんは、「音」を媒

介に市民参加型のアートプロジェクトを展開。地域の人々とつくる芸術活動の可能性、そしてプロジェクトを支える人材育成について語っていただきます。

パネリスト：佐東 範一 (NPO法人JCDN エグゼクティブ・ディレクター)

吉田 武司 (アートアクセスあだち 音まち千住の縁 事務局長)

神谷 貢 (沖縄市役所経済文化部文化芸能課 課長)

進行：谷本 裕 (沖縄県立芸術大学音楽学部沖縄文化コース 教授)

※トークセッション終了後に同会場にて情報交換会を行います。



プロフィール

佐東 範一 (NPO法人JCDNエグゼクティブ・ディレクター) 1960年北海道生まれ。1980-1994年「白虎社」舞踏手兼制作者として活動。1996年1年間アメリカにてアーツマネジメント研修。3年間の準備を経て、2001年よりNPO法人JCDN(ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク)を立ち上げ、全国各地で社会とダンスの接点をつくる活動を展開。2014年より三陸国際芸術祭プロデューサー。

※三陸国際芸術祭…東日本大震災で大きな被害を受けた三陸沿岸地域は、芸能の宝庫。幾世代もの伝承を経て根付き、今も脈々と受け継がれている「郷土芸能の魅力の発信」と「国内外との芸能を通じた交流」を目的に2014年から毎年開催。多様な文化との交流を通して、震災からの「文化・芸術による復興」に取り組んでいます。http://sanfes.com

神谷 貢 (沖縄市役所経済文化部文化芸能課 課長) 1968年生まれ。財団法人沖縄県文化振興会、沖縄市民小劇場あしびなー、財団法人沖縄市公共施設管理公社において、文化事業の制作業務およびホールの管理運営業務等にあたる。2009年沖縄市役所採用、現在、文化芸能課にて、音楽及び芸能等の振興に関する業務や文化施設等の管理運営業務等に携わっている。

吉田 武司 (アートアクセスあだち 音まち千住の緑 事務局長) 1984年生まれ。京都造形芸術大学卒業。埼玉県北本市「北本ピタミン」(2010～2012年)や東京都三宅島「三宅島大学」(2013年)などのアートプロジェクト企画運営に携わる。その後、東京アートポイント計画のプログラムオフィサー職を経て、2015年より現職。埼玉県文化芸術拠点創造事業推進委員(2016年～)。

※アートアクセスあだち 音まち千住の緑…足立区千住地域を舞台に、アートを通じた新たなコミュニケーション(緑)のつながりを生み出すことをめざす、市民参加型のアートプロジェクト。市民とアーティストが協働して、まちなかで「音」をテーマとした多様なプログラムを展開中。http://aaa-senju.com/

谷本 裕 (沖縄県立芸術大学音楽学部 沖縄文化コース教授) 京都市出身。1985年、立命館大学法学部卒業後、北海道新聞社入社。札幌本社文化部音楽担当記者を経て、依願退職。2000年から京都市立芸術大学音楽研究科で学ぶ傍ら、大阪・梅田の「あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール」で企画・制作に携わる。同大学や大阪の相愛大学で非常勤講師も務め、2016年から現職。専門はアートマネジメント・文化政策。関西二期会理事。

お問い合わせ

公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会 げいだんきょう [芸団協]
Tel : 03-5353-6600 (平日10時～18時)

Eメール : okinawa@geidankyo.or.jp
http://www.geidankyo.or.jp/okinawa/

申し込み方法

下記のフォームに必要な事項を明記の上、Fax、Eメールいずれかの方法でお申し込みください。

Fax:03-5353-6614 Eメール:okinawa@geidankyo.or.jp [申込締切:8月24日]			
フリガナ		所属(団体・館名)	
氏名		担当職務	
住所	〒		
Tel		Fax	
E-mail			

※複数人の場合は、申込用紙を複製してお一人ずつお申込みください。 ※会場の都合上、申込み多数によりご希望に添えない場合はその旨ご連絡いたします。 ※当日は、写真撮影、録音、録画等を行います。 ※頂戴した個人情報をもとに、氏名・所属先を明記した受講者リストを作成いたします。 ※頂戴した個人情報は、「沖縄県アーツマネージャー育成事業」に関連するご案内等に使用いたします。

ACCESS

沖縄市八重島1-1-1
TEL: 098-939-0022

・那覇空港より高速バス(約1時間10分)乗車「胡屋バス停」から徒歩15分

・駐車場については、会館のウェブサイトをご参照ください。

http://okinawashimin-kaikan.com



沖縄県アーツマネージャー育成事業とは

沖縄では、県内に存在する多様で豊かな文化芸術資源を活用した文化芸術活動をさらに活発にし、文化産業を創出し、観光産業にも寄与することが課題となっています。この課題に対する施策のひとつとして、平成25年度より、県内の文化芸術活動を運営面から支える人材の育成に県事業として取り組んでいます。

この事業は、アーツマネジメントの基本的な考え方、事業企画から実施までの過程や要素を体系的に学ぶ「アーツマネジメント連続講座」と、県内外の文化施設や芸術団体等で実際の研修を行う「アーツマネジメント研修派遣」で構成されます。

これまでの取組や詳細は、本事業ウェブサイトをご覧ください。
http://www.geidankyo.or.jp/okinawa/

アーツマネジメント講座 秋にも開催!

*詳細・申し込みについては、順次ウェブサイトにてご案内します。

講座「制作現場の安全管理」

日時: 10月5日(木) 16:00-19:00

会場: 浦添市てだこホール大ホール

講師: 堀内真人 (KAAT 神奈川芸術劇場技術監督) ほか

講座「あらゆる人々の芸術体験のために～視覚・聴覚障がいへのサポート」(仮)

日時: 10月17日(火) 18:30-20:30 会場: 国立劇場おきなわ 小劇場

講師: 廣川麻子 (NPO法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク理事長)

美月めぐみ (演劇結社ばっかりばっかり)